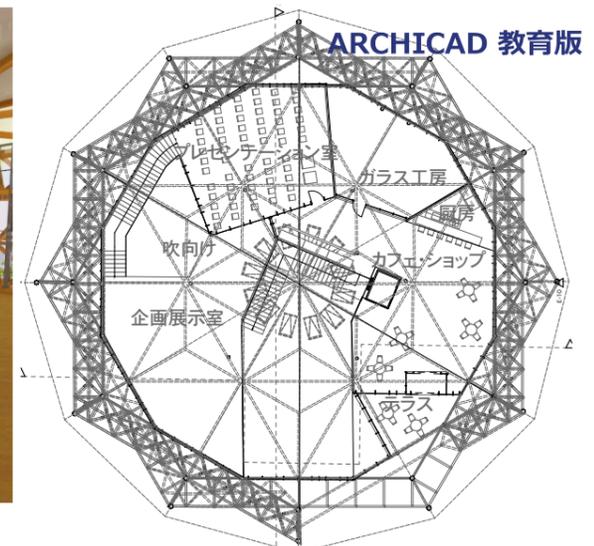
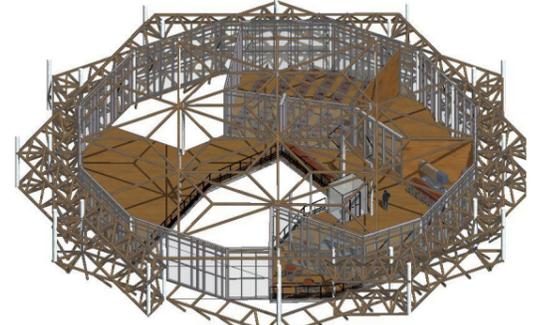
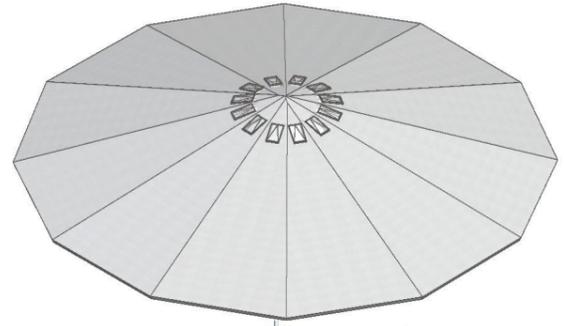


組子ミュージアム ~継承し創造する~



3階平面図 1:500



2階平面図 1:500

□コンセプト
伝統工芸品を展示し、ワークショップで伝統技術の体験ができるミュージアムを設計した。ギャラリーで伝統工芸品を見て学ぶことで先代の技術を「継承」し、ワークショップで手を動かし「新しい文化の創造」を図ることで、豊かな個性が生まれる。

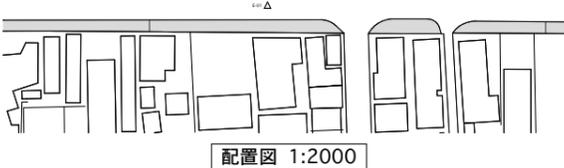
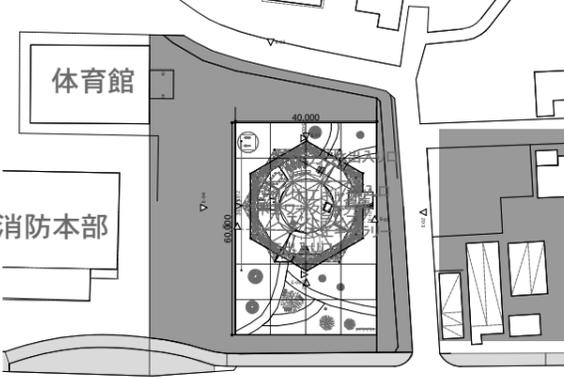
□デザイン
由利本荘市の伝統工芸品である組子細工をモチーフにして三角形を多用したデザインにした。外構は立体トラス。梁は組子の麻の葉模様にした。学生は学校帰りに勉強しに立ち寄り、高齢者はカフェにおしゃべりに来る。子供連れは休日体験活動しに遊びに来るなど、世代ごとに何をするか想像しながら設計した。

□光環境
雪がよく積もるため外壁をカーテンウォールにすることで雪に反射した光も取り込めるようにした。天窗を設けることで日射が天井から巨大な吹き抜けを通して下の階が明るくなるようにした。

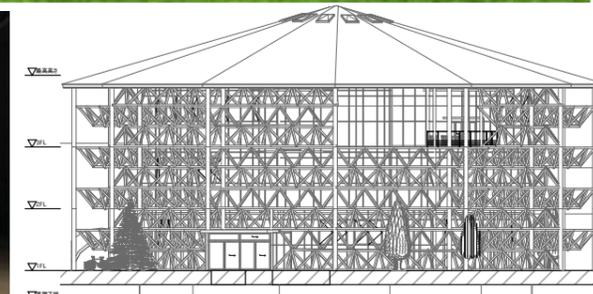
□構造
主要構造は鉄骨造にし、補助構造体として住宅用建材として流通している120角の木部材を大量に使用することで存在感を印象付ける。



□配置図 秋田県由利本荘市消防本部前の公園に計画した。



配置図 1:2000



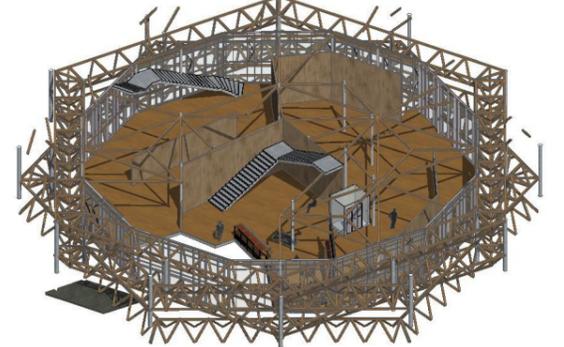
南側立面図 1:500



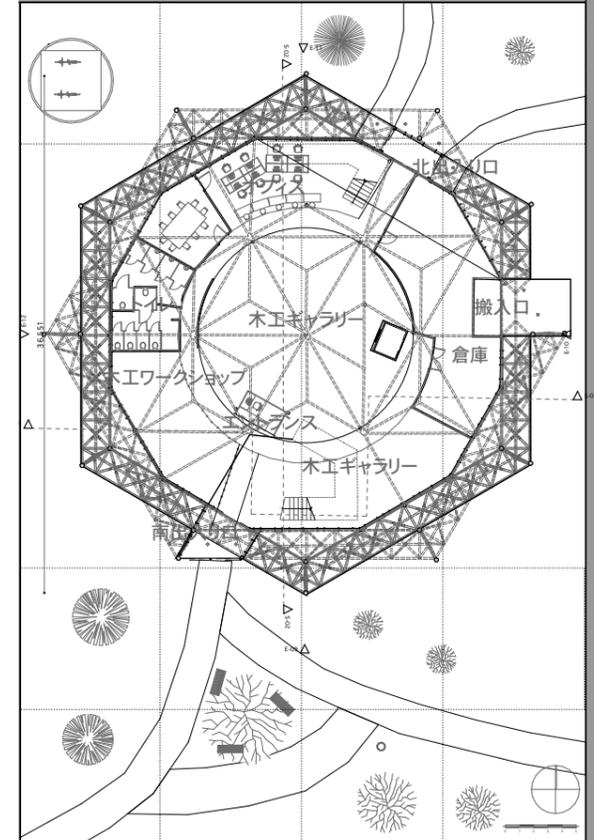
東西断面図 1:500



南北断面図 1:500



アクソメ図



1階平面図 1:500

	小断面	大断面
メリット	値段が安い 手に入れやすい	大スパン インパクトが大きい
デメリット	小スパン インパクトが少ない	値段が高い 手に入れにくい

木材の断面の大小とメリット・デメリットの比較表

ハイブリッド構造にすることで大スパンを実現する
大量に使用することでインパクトが出る、また住宅の柱ぐらの寸法が親やすい